

2022年12月期 第3四半期決算 参考資料

I サマリー情報	P.1
① 経営成績	P.1
② 財政状態	P.1
③ 設備投資の状況	P.1
④ 非資金項目	P.1
II 2022年12月期 第3四半期実績	P.2
① 四半期損益計算書	P.2
② 製商品別売上高	P.4
③ 研究開発の状況	P.5
III 2022年12月期 業績予想	P.6
① 損益計算書	P.6
② 製商品別売上高	P.8

※ 本資料は累計期間に係る情報を掲載しており、百万円未満を切捨てして表示しております。

※ 本資料に記載しております業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、リスクや不確実な要素を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。したがって、実際の業績等は、様々な要素により、これらの業績見通し等とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。また、新たな情報、将来の事象、その他の結果に関わらず、常に当社が、将来の見通しを見直すとは限りません。

2022年10月31日



鳥居薬品株式会社

I サマリー情報

① 経営成績

2022年12月期 業績予想については、前回発表（2022年7月29日「2022年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）」）の予想数値を修正しております。

※1 2021年12月期第3四半期実績には「収益認識に関する会計基準」等を遡及適用していないため、増減につきましては参考値です。

※2 第1四半期会計期間の期首より「収益認識に関する会計基準」等を適用しており、2022年12月期予想は当該変更を織り込んだ数値となっております。

(単位:百万円)	2021年12月期 第3四半期 A	2022年12月期 第3四半期 B	増減 B-A	増減率 (%) (B-A)/A	2021年12月期 実績	2022年12月期 修正予想※2 C	対予想 進捗率(%) B/C
売上高	33,437	35,315	1,877 ※1	5.6 ※1	46,987	49,200	71.8
営業利益	3,153	4,066	912	28.9	4,656	6,000	67.8
経常利益	3,257	3,918	660	20.3	4,847	6,000	65.3
四半期（当期）純利益	2,238	2,856	618	27.6	3,374	4,300	66.4
(参考)							
研究開発費	511	1,089	577	112.8	832	1,580	68.9
1株当たり四半期(当期) 純利益(EPS)	(円) 79.68	101.66	21.98		120.13	153.05	
自己資本四半期(当期) 純利益率(ROE)	(%) 1.9	2.4	0.5		2.9		
総資産経常利益率	(%) 2.6	3.0	0.4		3.8		
売上高営業利益率	(%) 9.4	11.5	2.1 ※1		9.9		
総資産四半期(当期) 純利益率(ROA)	(%) 1.8	2.2	0.4		2.6		

② 財政状態

(単位:百万円)	2021年12月期 A	2022年12月期 第3四半期 B	増減 B-A	増減率 (%) (B-A)/A
総資産	130,810	129,677	△1,133	△0.9
純資産	117,015	118,269	1,254	1.1
自己資本比率	(%) 89.5	91.2	1.7	
1株当たり純資産(BPS)	(円) 4,165.38	4,209.07	43.69	

③ 設備投資の状況

(単位:百万円)	2021年12月期 第3四半期 A	2022年12月期 第3四半期 B	増減額 B-A	増減率 (%) (B-A)/A	2021年12月期 実績	2022年12月期 修正予想
設備投資額	453	612	159	35.1	822	770
有形固定資産	247	452	204	82.5	597	520
無形固定資産	205	159	△45	△22.2	224	250

④ 非資金項目

(単位:百万円)	2021年12月期 第3四半期 A	2022年12月期 第3四半期 B	増減額 B-A	増減率 (%) (B-A)/A	2021年12月期 実績	2022年12月期 修正予想
減価償却費	306	342	36	11.9	413	420
長期前払費用償却費	523	592	68	13.1	722	770

Ⅱ 2022年12月期 第3四半期実績

① 四半期損益計算書

※1 2021年12月期第3四半期実績には「収益認識に関する会計基準」等を遡及適用していないため、増減につきましては参考値です。

※2 第1四半期会計期間の期首より「収益認識に関する会計基準」等を適用しており、2022年12月期予想は当該変更を織り込んだ数値となっております。

(単位:百万円)	2021年12月期	2022年12月期	増減額	増減率(%)	2022年12月期	対予想 進捗率(%)
	第3四半期	第3四半期			修正予想※2	
	A	B	B-A	(B-A)/A	C	B/C
売上高	33,437	35,315	1,877 ※1	5.6 ※1	49,200	71.8
製商品売上高	32,833	35,055	2,221 ※1	6.8 ※1	48,890	71.7
腎・透析領域	9,874	8,756	△1,118 ※1	△11.3 ※1	11,930	73.4
皮膚疾患領域	8,536	9,107	571 ※1	6.7 ※1	12,890	70.7
アレルギー領域	10,968	13,077	2,108 ※1	19.2 ※1	18,370	71.2
その他	3,454	4,113	658 ※1	19.1 ※1	5,700	72.2
その他の売上高	603	260	△343 ※1	△56.9 ※1	310	84.0
売上原価	16,190	18,394	2,204 ※1	13.6 ※1	25,300	72.7
製商品売上原価	16,146	18,355	2,208 ※1	13.7 ※1		
その他の原価	43	39	△4	△10.5		
売上総利益	17,246	16,920	△326 ※1	△1.9 ※1	23,900	70.8
販売費及び一般管理費	14,092	12,854	△1,238 ※1	△8.8 ※1	17,900	71.8
販管費(研究開発費除く)	13,581	11,765	△1,815 ※1	△13.4 ※1	16,320	72.1
研究開発費	511	1,089	577	112.8	1,580	68.9
営業利益	3,153	4,066	912	28.9	6,000	67.8
営業外損益	103	△147	△251			
経常利益	3,257	3,918	660	20.3	6,000	65.3
特別損益	△65	187	253			
税引前四半期純利益	3,191	4,105	913	28.6		
法人税等	953	1,249	295			
四半期(当期)純利益	2,238	2,856	618	27.6	4,300	66.4

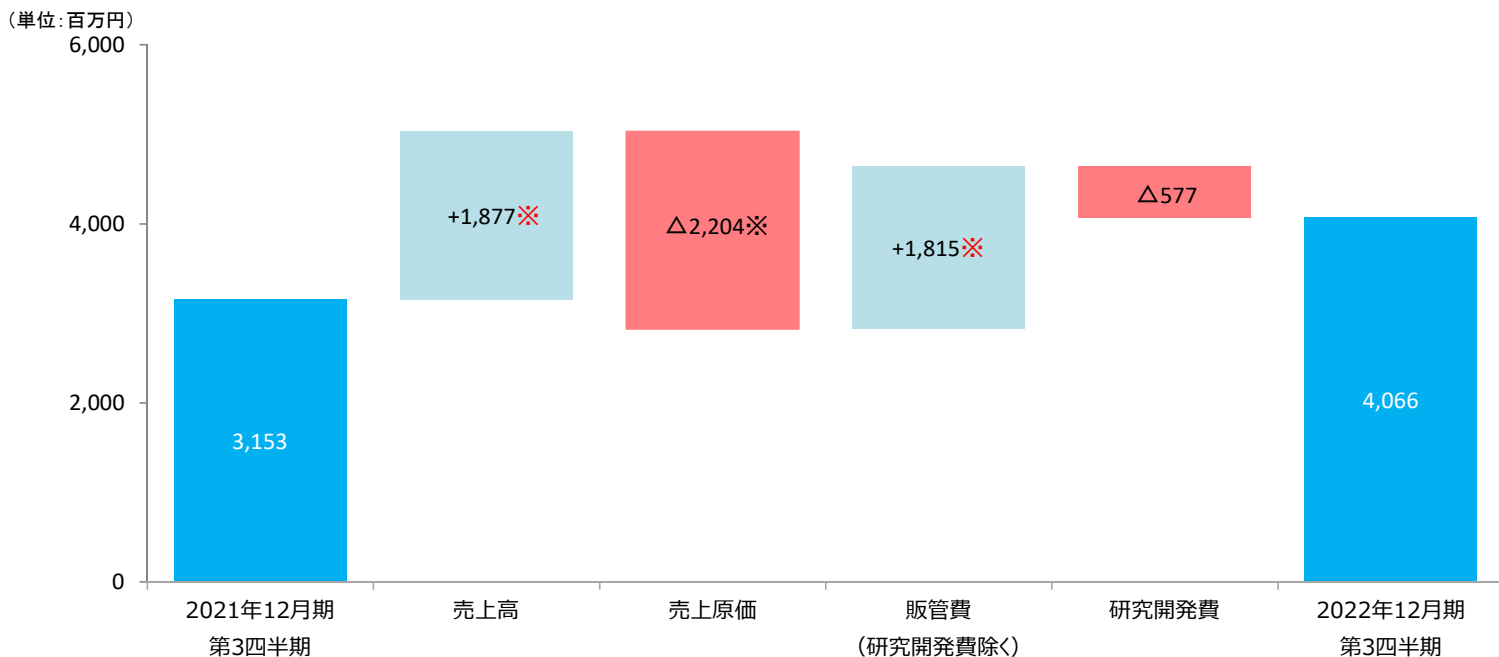
(参考) 売上高に対する比率

(単位:%)	2021年12月期	2022年12月期	増減 ※1
	第3四半期	第3四半期	
	A	B	B-A
売上原価	48.4	52.1	3.7
販売費及び一般管理費	42.2	36.4	△5.8
研究開発費	1.5	3.1	1.6
営業利益	9.4	11.5	2.1
経常利益	9.7	11.1	1.4
四半期純利益	6.7	8.1	1.4

【対前年同期増減要因】

営業利益 (4,066百万円 対前年同期+912百万円)

✓ アレルゲン領域及びコレクチムの売上高増加により増収増益



※ 2021年12月期第3四半期実績には「収益認識に関する会計基準」等を遡及適用していないため、増減につきましては参考値です。

主な増減要因	
売上高	: 販売数量の増加 (コレクチム、ミティキュア、シダキュア) 収益認識会計基準適用による減少 薬価改定による減少 販売数量の減少 (レミッチ)
売上原価	: 販売数量の増加、収益認識会計基準適用による増加
販管費 (研究開発費除く)	: 収益認識会計基準適用による減少、売上連動経費の増加
研究開発費	: 臨床試験費用 (TO-208) の増加、アレルゲン製品の品質改善費用の増加

経常利益 (3,918百万円 対前年同期+660百万円)

当期	営業外費用: 製造委託契約の解約違約金	140百万円
	営業外費用: 円安進行による仕入債務等に係る為替差損増加	+96百万円

四半期純利益 (2,856百万円 対前年同期+618百万円)

当期	特別利益: 政策保有株式の縮減に伴う投資有価証券売却益	187百万円
----	-----------------------------	--------

② 製商品別売上高

※1 第1四半期会計期間の期首より「収益認識に関する会計基準」等を適用しており、比較対象となる2021年12月期第3四半期実績の収益認識基準が異なることから、製商品別の増減は記載しておりません。

※2 2021年12月期第3四半期実績には当該会計基準を遡及適用していないため、増減につきましては参考値です。

(単位:百万円)	2021年12月期 第3四半期 A	2022年12月期 第3四半期 B	増減額 ※1 B-A	増減率(%) ※1 (B-A)/A
製商品売上高	32,833	35,055	2,221 ※2	6.8 ※2
[腎・透析領域]				
リオナ錠	4,941	5,037	-	-
高リン血症治療剤、鉄欠乏性貧血治療剤				
レミッチ	3,780	2,613	-	-
経口そう痒症改善剤				
ケイキサレート ※3	1,134	914	-	-
高カリウム血症改善剤				
その他	18	191	-	-
計	9,874	8,756	△1,118 ※2	△11.3 ※2
[皮膚疾患領域]				
コレクチム軟膏	2,669	3,945	-	-
外用ヤヌスキナーゼ (JAK) 阻害剤				
アンテベート ※3	3,546	2,959	-	-
外用副腎皮質ホルモン剤				
ロコイド ※3	1,254	1,103	-	-
外用副腎皮質ホルモン剤				
ゼフナート	768	863	-	-
抗真菌薬				
その他	297	236	-	-
計	8,536	9,107	571 ※2	6.7 ※2
[アレルギー領域]				
シダキュア スギ花粉舌下錠 ※3	5,687	6,757	-	-
スギ花粉症のアレルゲン免疫療法薬				
ミティキュア ダニ舌下錠 ※3	5,085	6,171	-	-
ダニアレルギーのアレルゲン免疫療法薬				
その他	196	147	-	-
計	10,968	13,077	2,108 ※2	19.2 ※2
[その他]				
ビオスリー	2,308	2,423	-	-
活性生菌製剤(整腸剤)				
オラデオカプセル ※4	221	959	-	-
血漿カリクレイン阻害剤				
その他	923	730	-	-
計	3,454	4,113	658 ※2	19.1 ※2

※3 自社品

※4 「オラデオカプセル」は2021年4月より販売しております。

(参考) 自社品売上高及び自社品比率

(単位:百万円)	2021年12月期 第3四半期 A	2022年12月期 第3四半期 B	増減 ※1 B-A	増減率(%) ※1 (B-A)/A
自社品売上高	17,515	18,598	-	-
自社品比率 (%)	53.3	53.1	-	-

③ 研究開発の状況

開発番号 「製品名」	予定適応症等	剤形等	開発段階（国内）					備考
			Phase I	Phase II	Phase III	申請	承認	
皮膚疾患領域								
JTE-052 「コレクテム®軟膏」	乳幼児アトピー性皮膚炎	外用剤			Phase III			・日本たばこ産業(株)創製化合物 ・日本たばこ産業(株)と日本国内における共同開発及び販売に関するライセンス契約を締結
JTE-061	アトピー性皮膚炎	外用剤			Phase III			・日本たばこ産業(株)がDermavant Sciences GmbHと日本国内における皮膚疾患領域での独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結した化合物 ・日本たばこ産業(株)と日本国内における共同開発及び販売に関するライセンス契約を締結
	尋常性乾癬	外用剤			Phase III			・日本たばこ産業(株)がDermavant Sciences GmbHと日本国内における皮膚疾患領域での独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結した化合物 ・日本たばこ産業(株)と日本国内における共同開発及び販売に関するライセンス契約を締結
	小児アトピー性皮膚炎	外用剤		Phase II				・日本たばこ産業(株)がDermavant Sciences GmbHと日本国内における皮膚疾患領域での独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結した化合物 ・日本たばこ産業(株)と日本国内における共同開発及び販売に関するライセンス契約を締結
TO-208	伝染性軟属腫	外用剤			Phase III			・Verrica Pharmaceuticals Inc.と日本国内における独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結 ・自社開発 ・Verrica Pharmaceuticals Inc. 開発番号:VP-102
アレルギー領域								
TO-203 「ミティキュア® ダニ舌下錠」	室内塵ダニアレルギー疾患 (アレルギー性喘息) (アレルギー免疫療法薬)	舌下錠			Phase II/Ⅲ終了※			・ALK-Abelló A/Sと日本国内における独占的開発・販売権に関するライセンス契約を締結 ・自社開発 ※今後の開発方針について検討中

前回公表時（2022年7月29日）からの変更点
変更はありません

当社の親会社である日本たばこ産業(株)（うち医薬事業部門）とは、医薬品に関する製品及びサービスにおいて、各々の強みを生かし、当社は主に製造と販売の機能を担っており、親会社は研究開発の機能を担っております。なお、親会社の研究開発の状況は、日本たばこ産業(株)ウェブサイト上の「医療用医薬品臨床開発状況」をご参照ください。

<https://www.jti.co.jp/investors/library/business/briefing/index.html>

Ⅲ 2022年12月期 業績予想

2022年12月期 業績予想については、前回発表（2022年7月29日「2022年12月期 第2四半期決算短信(日本基準) (非連結) 」) の予想数値を修正しております。

① 損益計算書

※1 第1四半期会計期間の期首より「収益認識に関する会計基準」等を適用しており、2022年12月期予想は当該変更を織り込んだ数値となっております。

※2 2021年12月期実績には当該会計基準を遡及適用していないため、増減につきましては参考値です。

(単位:百万円)	2022年12月期	2022年12月期	修正額	2021年12月期	増減額	増減率 (%)
	前回予想※1	修正予想※1		実績		
	A	B	B-A	C	B-C	(B-C)/C
売上高	49,800	49,200	△600	46,987	2,212 ※2	4.7 ※2
製商品売上高	49,520	48,890	△630	46,290	2,599 ※2	5.6 ※2
腎・透析領域	12,250	11,930	△320	13,502	△1,572 ※2	△11.6 ※2
皮膚疾患領域	12,590	12,890	300	11,992	897 ※2	7.5 ※2
アレルギー領域	19,510	18,370	△1,140	15,971	2,398 ※2	15.0 ※2
その他	5,170	5,700	530	4,824	875 ※2	18.1 ※2
その他の売上高	280	310	30	697	△387 ※2	△55.6 ※2
売上原価	25,600	25,300	△300	22,649	2,650 ※2	11.7 ※2
売上総利益	24,200	23,900	△300	24,338	△438 ※2	△1.8 ※2
販売費及び一般管理費	18,000	17,900	△100	19,682	△1,782 ※2	△9.1 ※2
販管費(研究開発費除く)	16,420	16,320	△100	18,849	△2,529 ※2	△13.4 ※2
研究開発費	1,580	1,580	-	832	747	89.8
営業利益	6,200	6,000	△200	4,656	1,343	28.9
経常利益	6,100	6,000	△100	4,847	1,152	23.8
当期純利益	4,400	4,300	△100	3,374	925	27.4

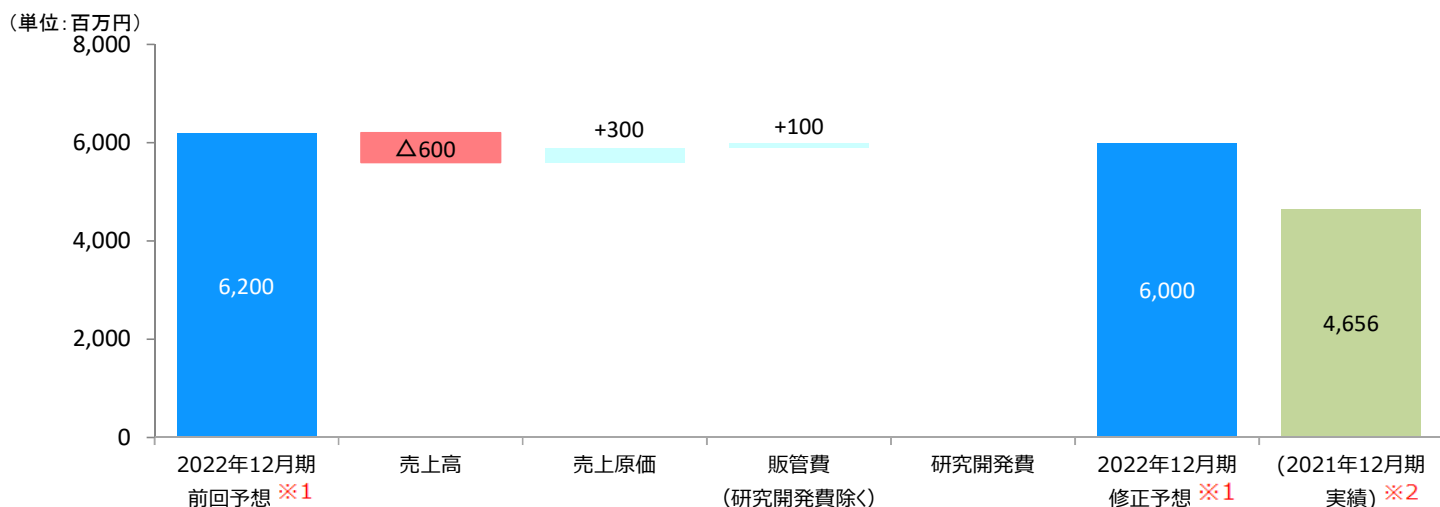
(参考) 売上高に対する比率

(単位:%)	2022年12月期	2022年12月期	増減	2021年12月期	増減 ※2
	前回予想※1	修正予想※1		実績	
	A	B	B-A	C	B-C
売上原価	51.4	51.4	0.0	48.2	3.2
販売費及び一般管理費	36.2	36.4	0.2	41.9	△5.5
研究開発費	3.2	3.2	0.0	1.8	1.4
営業利益	12.4	12.2	△0.2	9.9	2.3
経常利益	12.2	12.2	0.0	10.3	1.9
当期純利益	8.8	8.7	△0.1	7.2	1.5

【2022年12月期 対前回予想増減要因】

営業利益 (6,000百万円 対前回予想△200百万円)

✓ オラデオ、コレクチムの売上高増加の一方、シダキュア、ミティキュアの売上高減少により下方修正



※1 第1四半期会計期間の期首より「収益認識に関する会計基準」等を適用しており、2022年12月期予想は当該変更を織り込んだ数値となっております。

※2 2021年12月期実績には当該会計基準を遡及適用しておりません。

主な増減要因

売上高	: 販売数量の減少 (シダキュア、ミティキュア) 販売数量の増加 (オラデオ、コレクチム)
売上原価	: 販売数量の減少
販管費 (研究開発費除く)	: 売上連動経費の減少

経常利益 (6,000百万円 対前回予想△100百万円)

特記事項：特になし

当期純利益 (4,300百万円 対前回予想△100百万円)

特記事項：特になし

② 製商品別売上高

※1 第1四半期会計期間の期首より「収益認識に関する会計基準」等を適用しており、2022年12月期予想は当該変更を織り込んだ数値となっております。

比較対象となる2021年12月期実績の収益認識基準が異なることから、製商品別の増減は記載しておりません。

※2 2021年12月期実績には当該会計基準を遡及適用していないため、増減につきましては参考値です。

(単位: 百万円)	2022年12月期 前回予想※1 A	2022年12月期 修正予想※1 B	修正額 B-A	2021年12月期 実績 C	増減額 ※1 B-C	増減率(%) ※1 (B-C)/C
製商品売上高	49,520	48,890	△630	46,290	2,599※2	5.6※2
[腎・透析領域]						
リオナ錠	7,100	6,900	△200	6,863	-	-
高リン血症治療剤、鉄欠乏性貧血治療剤						
レミッチ	3,670	3,510	△160	5,058	-	-
経口そう痒症改善剤						
ケイキサレート ※3	1,250	1,250	-	1,525	-	-
高カリウム血症改善剤						
その他	230	270	40	55	-	-
計	12,250	11,930	△320	13,502	△1,572※2	△11.6※2
[皮膚疾患領域]						
コレクチム軟膏	5,380	5,880	500	4,025	-	-
外用ヤヌスキナーゼ (JAK) 阻害剤						
アンテベート ※3	4,170	4,040	△130	4,825	-	-
外用副腎皮質ホルモン剤						
ロコイド ※3	1,560	1,510	△50	1,698	-	-
外用副腎皮質ホルモン剤						
ゼフナート	1,150	1,140	△10	1,043	-	-
抗真菌薬						
その他	330	320	△10	398	-	-
計	12,590	12,890	300	11,992	897※2	7.5※2
[アレルギー領域]						
シダキユア スギ花粉舌下錠 ※3	10,050	9,380	△670	8,325	-	-
スギ花粉症のアレルギー免疫療法薬						
ミティキュア ダニ舌下錠 ※3	9,280	8,810	△470	7,386	-	-
ダニアレルギーのアレルギー免疫療法薬						
その他	180	180	-	258	-	-
計	19,510	18,370	△1,140	15,971	2,398※2	15.0※2
[その他]						
ビオスリー	3,230	3,230	-	3,213	-	-
活性生菌製剤(整腸剤)						
オラデオカプセル ※4	960	1,490	530	399	-	-
血漿カリクレイン阻害剤						
その他	980	980	-	1,211	-	-
計	5,170	5,700	530	4,824	875※2	18.1※2

※3 自社品

※4 「オラデオカプセル」は2021年4月より販売しております。

(参考) 自社品売上高及び自社品比率

(単位: 百万円)	2022年12月期 前回予想※1 A	2022年12月期 修正予想※1 B	修正額(率) B-A	2021年12月期 実績 C	増減 ※1 B-C	増減率(%) ※1 (B-C)/C
自社品売上高	27,210	25,900	△1,310	24,843	-	-
自社品比率 (%)	54.9	53.0	△1.9	53.7	-	-